

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	村道3-39 中之橋架替事業	担当者	建設農林課	管理建設係
-------	----------------	-----	-------	-------

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	4. 自然と共生する、便利で安全安心な村／生活環境の整備／生活基盤の整備			
関連する主な計画等				
根拠法	村道新設改良及び維持管理規程			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 補助金交付	<input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他
事業の対象者	村民			
事業開始年	H24	<input type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	H30 <input checked="" type="checkbox"/> 終期末定

②事務事業の計画(PPLAN)、取組(DO)

実施目的	橋梁の実態を把握するため調査を行った結果、老朽化等に伴う損傷が著しく現状のまま使用し続けることは危険であり橋梁の安全を確保するため架替を行う。				
具体的取組	平成24年度橋梁の詳細設計、橋梁架替に伴う地質調査、橋梁架替に伴う物件調査 平成25年度用地測量、用地・物件補償、河川協議資料作成 平成26年度工事着手 下部工(26年度工事は27年度に繰越) 平成27年度工事着手 上部工(27年度工事は28年度へ繰越) 平成30年度完成予定				
実績・効果	橋梁の架替により通行者の安全と通学・通勤等の便利を維持する。				

歳出の内訳(千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
		工事請負費(下部工)	19,150			
	工事請負費(桁制作)	26,210				
	繰越分	45,641				

事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額(千円)	102,511	19,440	91,001	130,000	89,000
うち一般財源	36,211	6,804	31,903	45,500	31,150	
うち補助金	66,300	12,636	59,098	84,500	57,850	
うち個人負担						
従事職員(人)	正規職員 3 臨時職員	3	3	3	3	

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定
必要性	住民のニーズは高いか	a 当該住民からの要望をいただいているのでニーズは高い	A
	手段、成果は妥当か	a 安全確保のため効果的	
	対象者の設定は妥当か	a 共同で使用するもの等への負担なので妥当	
	村の関与は妥当か	a 国庫補助を受けるには村が事業主体となる必要があり妥当	
有効性	期待された効果が得られたか	完成は30年度の予定であり、効果はこれからである	A
効率性	コストの削減に努めたか	a 補助の対象にして事業を進めている	A
	効率性を高める工夫はされたか	a 2次製品を使い工期の短縮に努めた	
公平性	受益者負担は適切か	用地の提供をしていただいている	A
総合評価	A		

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	今後交通規制を伴うため、地元との調整が必要。
今後の取り組み	工事の時期、方法、規制について各方面との調整を行う。